

活動報告書団体名：

団体名：NPO法人相模原こもれび

課長	総括副主幹	担 当	合議

活動場所	近郊緑地特別保全地区「木もれびの森」活動地			記録者	開沼 敬三
活動日時	令和7年10月11日（土）9時00～12時00分	天気	小雨 16.5℃湿度84%（9時時点）		
参加者	安久（和）、新井、開沼、川口、黒岩、西原、平野、三浦、美濃部				計9名
活動内容	森林保全活動				
使用道具	シャベル、スコップ（移植ゴテ）				
機器操作者	刈払い機				
区域	① 旧C地区 ② 倉庫前広場				
作業内容	① 実生苗ポットづくり ② チェーンソーのメンテナンス				



旧C地区作業中



旧C地区作業後集合写真



B地区植樹苗育成地



チェーンソーメンテナンス

次回の予定：定例活動9:00～
10月19日（日）イヌシデ広場集合
10月22日（水）イヌシデ広場集合

イベント：11月22日（土）大野台公民館「クリスマス・リース」作り

☆ボランティア募集・経験不問☆
第1土曜、2土曜、3日曜、4水曜の中から好きな日の午前に参加可。活動日の朝9:00前に長袖で来て下さい。

●台風23号の影響の中、小雨が降ることが予想されたために「無理をせずによろしければご参加ください」と会員に連絡し9名が参加して活動を行った。

●これから秋冬にかけて植樹する機会が増えるが、植樹苗育成地に保管していた苗ポットのクヌギやコナラが猛暑と水不足の影響で枯れてしまったので、旧C地区にてクヌギの実生苗を採取し、ポットに植え替える作業を行った（相模原市へ確認済み）。道路の歩道近くではあるが、大量のクヌギの実が落下しており、あまり大きくない実生苗をシャベルやスコップを使って根をできるだけ切らないように採取し、土を加えてポットにいった。

●実生苗採取後、有志で倉庫前広場にてチェーンソー7台のメンテナンス（清掃・オイル流量調整・ソーチェーンの目立て等）を実施した。